

麻生スポーツセンターESCO 事業提案の選定結果について

川崎市では麻生スポーツセンターの老朽化設備の更新に際し、民間事業者から、優れたノウハウを活かした設計・施工、事業資金計画、運転管理指針及び維持管理等に関する提案とともに、本市が指定する改修工事を含めた一括提案（ESCO 事業提案）を受けるために公募を行いました。

応募者は3グループあり、事前に公表している ESCO 事業提案募集要項に従い、提案内容を公正に評価した結果、総合評価点数の最も高い、東芝エレベータ株式会社・株式会社光陽電業社グループの提案を最優秀提案としました。

東芝エレベータ株式会社・株式会社光陽電業社グループの提案は、熱源機器を空冷ヒートポンプチラーへ更新、中央監視装置の更新（デマンド）、LED 照明へ更新、空調機変風量制御導入等による省エネルギーを実現するとともに、施設の課題項目に最も多く配慮し、さらに、全業務において市内企業に発注する提案でした。

今後、最優秀提案者と正式契約締結に向けた詳細協議を行います。

最優秀提案者	東芝エレベータ株式会社、株式会社光陽電業社 ○一次エネルギー削減率：49.7% ○二酸化炭素排出削減率：48.4% ○光熱水費削減額：5,267 千円／年 ○省エネルギー手法提案項目 ・熱源高効率機へ更新 ・空調ポンプ変流量制御導入 ・空調機外気取入量の低減 ・パッケージエアコン高効率機へ更新 ・中央監視装置の更新（デマンド） ・LED 照明へ更新 ・空調機変風量制御導入
優秀提案者	日本電技株式会社、セコムエンジニアリング株式会社、株式会社昌電社、大和エネルギー株式会社